

## 事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 5年 3月 1日

事業所名 En. 療育ラボ 新宿スタジオ

職員数 15名 回収数 15 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	事業所としての改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			適切である
	2	職員の配置数は適切であるか	○			適切である
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			入口にスロープを用意できるようにしている
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎日の終礼や週1で行われる会議で様々なことを話し合い業務改善に努めている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			それぞれがアンケートでの保護者様からの意見を把握し、業務改善に努めている
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			公開している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			アンケートを行い、その結果を共有し改善に努めている
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			それぞれが空き時間に集中してオンライン研修に取り組んでいる
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			各専門家と担当療育士などが協力している
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			使用している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			必ず複数人で積極的に相談するようにしている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			それぞれが空き時間に療育道具を作ったり新しいプログラムを考えている 飽きがこない工夫をしている
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			休み明けなど子どもの様子をよく観察しそれに 応じて課題に変化を持たせている
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別、集団療育で異なった療育を行い、それに 伴った計画を作成している
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			フィールドでの活動や担当するスタッフを変えて 取り組んでいる
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			休み明けなど子どもの様子をよく観察しそれに 応じて課題に変化を持たせている
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			療育終了後、各担当者がサービス提供記録して いる

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			している
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			行っている
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			理学療法士や保育士など資格保持者が参画している
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			担当の先生が保護者から学校や家での様子をこまめに聞き、それを終礼で共有している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			整えている
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			保護者の方に聞き、情報共有している
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			している
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			様々な研修を受け、その内容を共有している
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	特に設けていない
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			している
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			こちらの様子も家での様子もよく伝えあっている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			保護者支援部による茶話会が月に一回、個別相談も行われています
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に行っている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			答えられる範囲で施設の専門家や熟練者と協力して助言行っている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			月に一回、茶話会や個別相談会を設けている

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			レポートラインを作成し本部とともに対応している
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ブログが定期的に情報を発信しています
	35	個人情報に十分注意しているか	○			十分に注意している。外部に送る際は2重チェックを行っている
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			療育後にフィードバックを行い、個別面談の時間も設けている
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			見えやすい所に提示している
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			避難場所に子どもとともに行く訓練を実施している
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止委員会を開き、毎週研修を行っている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			記載している
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			当スタジオでは食べ物を提供していない
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットが起きた際になぜ起きたのか、今度どうしていくかを毎度話し合い、ヒヤリハット報告書にまとめている
合計数						